

図書館だより



2025年6月号(No.115)



中津市立山国図書館

中津市山国町守実 130 番地
(コアやまくに内)

TEL 0979-62-2141



先月の初めに図書館の横の池でたくさん泳ぎ回っていたオタマジャクシたちも、だんだんとその数が減っていきました。「カエルの大合唱」が聞かれるようになるのも間近でしょう。雨の多いこの時季を少し憂鬱に感じる人もいるかもしれませんが、梅雨は自然界にとって重要な役割を果たしています。「天の恵み」を受ける植物と同じように、私たちも元気をもらえたらいいなあと思います。屋外での活動ができにくい今、読書で雨を楽しんでみませんか。

今月の特集



* 雨 *



今月は、『雨』をテーマとした作品を選んでみました。

『あした咲く蕾 上』

『気象予報士のテラさんと、
ぶち猫のテラ』

『あなたの心に青空を』

『線状降水帯』

『雨と詩人と落花と』



朱川 湊人・著



志賀内 泰弘・著



瀬戸内 寂聴・著



小林 文明・著



葉室 麟・著

美しい叔母の意外な秘密についての「あした咲く蕾」、雨の日だけ他人の声が聞こえる少女を描く「雨つぶ通信」など、昭和の東京下町を舞台に紡ぐ赦しと再生の物語、4話。

お天気につわる「ことわざ」や「賢人の名言」などを軸にして、居酒屋「てるてる坊主」を舞台に物語が巻き起こる。心を晴らすショートストーリー全6編を収録。お天気トリビアも掲載。

「雨降らば降れ、風吹けば吹け、そう口ずさむと不思議に気持ちが落ち着くのです。」多くの名言を残した瀬戸内寂聴が、人生の指針としていた名僧や偉人たちの言葉について語り尽くす。

集中豪雨をもたらす元凶、線状降水帯。その定義や歴史、発生の謎、冬の線状降水帯「JPCZ」発生メカニズムをカラー図版とともに解説する。気象災害から身を守る知識と準備も紹介。

(タイトルに「雨」がふくまれる作品を紹介します。) 儒者・漢詩人であり、咸宜園の塾主でもある広瀬旭荘と、彼の本質を理解し支え続ける妻の松子。江戸末期、時代の奔流に生きた夫婦の愛。

25 年度課題図書紹介

〈小学校低学年向け〉

- ★「ライオンのくいのネズミ」 さかとく み雪/作
- ★「ぼくのねこポー」 岩瀬 成子/作
- ★「ともだち」 リンダ・サラ/作
- 「ワレワレはアマガエル」 松橋 利光/文・写真

〈小学校中学年向け〉

- ★「ふみきりペンギン」 おくはら ゆめ/作・絵
- 「バラクラバ・ボーイ」 ジェニー・ロブソン/作
- 「たった2℃で…:地球の気温上昇がもたらす環境災害」 キム・ファン/文
- ★「ねえねえ、なに見てる？」 ビクター・ベルモント/絵と文

〈小学校高学年向け〉

- ★「ぼくの色、見つけた!」 志津 栄子/作
- 「森に帰らなかったカラス」 ジーン・ウィリス/作
- 「マナティーがいた夏」 エヴァン・グリフィス/作
- 「とびたて!みんなのドラゴン:難病ALSの先生と日明昇合唱部の冒険」 オザワ部長/著

〈中学校向け〉

- 「わたしは食べるのが下手」 天川 栄人/作
- 「スラムに水は流れない」 ヴァルシャ・バジャージ/著
- 「鳥居きみ子:家族とフィールドワークを進めた人類学者」 竹内 紘子/著

* 山国図書館所蔵本には★印

6 月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	白字の日は休館日です。 6/30は図書館整理日につき休館です。				

☆ 除籍本・雑誌の無料配布

次回は秋に行う予定です

「子ども読書週間」に合わせて、4月23日～5月12日に、除籍本・雑誌の無料配布を実施しました。初日からたくさんの方が来てくださり、最終日まですべての除籍雑誌がなくなりました。

除籍本は、今回からコア1Fの丸テーブルに並べるようにしました。持ち帰られた方々、本たちに「新しい居場所」をつくってくださってありがとうございます。



* 運行日が、祝日や図書館整理日に当たる場合は、移動図書館はお休みになります。